

介護のとびら

問い合わせ先
地域包括支援センター 電話 31-2510

講演会のお知らせ 「認知症」を地域で考えてみましょう。

「家族介護教室」

期 日 1月24日(日)
午後1時30分～3時30分

テ ー マ 「認知症になっても大丈夫？」
～最後の旅支度～

講 師 金川 洋先生
(日本社会福祉士会専務理事)

場 所 エコールみよた・大会議室

定 員 50名程度

対 象 者 介護に関心のある方、介護を
されている家族や援助者

「老いに備えて」

もし、体が不自由になったら
もし、認知症になったら
そんな時、自分のことを守るすべを考え
たことがありますか？
家族がいれば大丈夫でしょうか？
高齢化社会を迎え、「老後」を過ごす期間
が長くなっています。
元気なうちに
あなた自身の権利を守る制度や
亡くなったときの備えについて
一緒に考えてみませんか？

「生活・介護支援サポーター養成講座」 基調講演

期 日 3月21日(日)
午後1時30分～3時30分

テ ー マ 「地域で支えあおう！認知症」

講 師 長谷川 和夫先生
(認知症介護研究・研修東京セ
ンター長、聖マリアンナ医科
大学名誉教授)

場 所 エコールみよた
あつもりホール

定 員 250名程度

対 象 者 町内に限らず、近隣の方で講演
を聞きたい方も受講できます。

「望まれる介護とは？」

認知症になっても
介護する側になっても
住み慣れた地域で
暮らしつつづけるためには？
支えあえる町づくりについて、
一緒に考えてみませんか？
*受講の申し込み・問い合わせは包括支援
センターまで

ようこそ

町長室へ

茂木 祐司



来年、カナダのバンクーバーで開催される冬季オリンピックのカーリング女子日本代表決定戦が、青森市で行われました。チーム長野が大会の出場権を得ており、優勝すればオリンピックに出場が決まるということもあって、私も応援に行ってきました。

チーム長野は、初戦で北海道・常呂高校と試合(3回戦)を行い、落ち着いたプレーで常呂高校を2勝1敗で破り、日本代表をかけてチーム青森との戦いに進みました。残念ながらチーム青森に勝つことはできませんでしたが、地元のチームとして大いに誇れる内容だったと思っています。

この大会では、チーム青森で活躍している、御代田町出身の山浦麻葉さんにお会いすることができました。「町でも多くの方が、山浦さんの活躍を期待しています」と話すと、「御代田の皆さんに応援いただいていることに感謝しています。期待にこたえて頑張ります」と、大変喜んでいただきました。

カーリングは老若男女を問わず楽しめるスポーツです。町には国内でも数少ない、カーリング場があり、スポーツ少年団も活発に活動しています。カーリングを通じて青少年の健全育成や「まちおこし」ができればうれしいと思います。



町長直通

ご意見をお気軽におよせください。
Fax 32-3141 メールアドレス moteki-y@town.miyota.nagano.jp

こころのやすらぎ



心理相談員
浅川佳子

子どもが喜んでる姿を見ると親としても嬉しくなりませんか？
子どもも大人も約束を守ってくれたと感じた時「相手も約束を守ってくれるから私も約束を守る。あるいは、約束を守りたい。」と感じることがあるのではないかと思います。

「子どもが喜んでる姿を見られるようになりたい。」といい始め、一生懸命折り方を聞いてきます。また「家でも折ってくる。」といっている子どももいます。もしご家庭で折り紙の話題が出ましたら、お子さんにお付き合ひしていただけたらと思います。

明けまして

おめでとう

ございます

新しい年になりました。

皆さまにとって昨年はどのような年でしたでしょうか。

今年も一人ひとりにとって

より良い年であるようにと願います。



学校は冬休みです

ご家族揃っての冬休みいかがお過ごしですか。楽しく過ごしていることと思います。

冬休みになる前に、小学校の相談室で子どもたちはこんなことを話しています。

Aさん

「お正月は、おせち料理を家で作ってみんなで食べる。」

Bさん

「12月31日は夜遅くまで起きていてもいいんだ。次の日は家族みんなで初詣に行く。」

Cさん

「スキーを滑りに行くんだよ。」

その時の顔の表情はみんな笑顔でした。家族みんなで何かができること、何かを行うことは子どもたちにとっても、大人にとっても楽しくて、嬉しくって幸せなことですね。

特に子どもたちは楽しいことについての約束は忘れられないですね。

時々、児童と私は相談室で遊ぶ約束をすることがありますが、急な用事などで、

きなくなってしまうことがあります。

そのとき児童は「約束したじゃない」と何回もいってきます。

「ごめんね。ごめんね。遊べなくなっちゃった。」といっても聞いてくれないことがあります。

楽しみにしていたからこそ諦めることができないのでしようね。

子どもたちに「時には諦めることも必要な時があるんだよ。」ということを知ってもらったり、学んでほしいとも思っています。子どもたちと関わっていることで「約束はできるだけ守っていいこう。」という思いが出てきました。

子どもたちは休み中の約束を楽しみにしています。約束どおりになれば子どもたちは喜ぶことでしょう。



がんばっています

休み時間に相談室へ遊びにきている子どもたちは卓球、トランプ、折り紙などをしてます。特に折り紙に夢中になっています。特に折り紙に夢中になつている子どもたちは、ぎこちない手つきで折っている子や「おばあちゃんに教えてもらっているから得意だよ。」といっている子もいます。

一度に何人も私が教えることができない時は、得意な子に協力してもらい、上手くできない子に教えてあげるようにしています。このようなことをしていくと上手くできない子は「○○さんのように折

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩みの相談に応じています。

ご自身の学校での悩みや、お子さんについて心配なこと、学校での心配ごとをお気軽にご相談ください。

相談日・相談時間

相談日：水曜日

相談時間：

午後2時～5時

相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談日時を決めます。水曜日、午後2時～4時30分の間にお電話ください。

予約問い合わせ先

エコールみやた生涯学習係(32)2770または(32)9100へかけていただき、心理相談室内線117番へ繋ぐようお願いください。